

本日、ここに平成２２年第１回市議会臨時会が開会されるにあたり、最近の市政の状況と提案いたしました議案につきまして、ご説明申し上げます。

はじめに、１市２町５村が合併し、白山市が誕生して、はや５年が経過いたしました。私は、初代市長として、誰もが「合併して良かった」、「住んで良かった」と実感でき、安全で安心できるふるさとづくりを目指し、これまで精力的に取り組んで参ったところであります。今後も、初心を忘れることなく、創意と工夫を重ね、本市が飛躍できるよう誠心誠意努力して参る所存であります。

さて、去る１４日には、松任文化会館において、中学生から高齢者まで幅広い年齢層の合唱団による、「白山市の第九」公演が開催され、ベートーベンの交響曲を声高らかにいきいきと歌い上げ、合併５周年を祝ったところであります。市民の心がひとつとなって一心に歌うことは、世代や地域といった垣根を超え、絆が一層育まれたものと確信いたしております。また、来月２８日には、地域密着型番組である「NHKのど自慢」が公開生放送されることとなっており、本市の地域性や土地柄などを、全国に発信することといたしております。

次に、白山警察署の建設についてであります。

石川県警察本部では、複雑多様化する社会情勢を踏まえ、限られた警察力の中で、機能強化を図り、より高水準の治安を確保するため、松任及び鶴来警察署を白山警察署とする統合が進められております。現在の松任警察署庁舎は、老朽化が激しく、また狭隘なことから、市民の利便性、交通事情等を踏まえ、市街地に近接する市道末松・徳光線沿線の倉光地内に新築移転することが決定されたところであります。本市としては、平成２４年の完成に向け、用地の取得等に協力することといたしております。

なお、現在の鶴来警察署は「仮称 鶴来庁舎」として存続し、鶴来・白山ろく地域の治安維持などにあたる見通しであります。

今後とも、警察や防犯協会、町内会などと協力・連携しながら安全で安心のまちづくりに努める所存であります。

それでは、提案いたしました議案について、ご説明申し上げます。

提出案件は、一般会計補正予算案1件で、補正額は5億6,857万8,000円となっております。

国では、先月28日に、現下の厳しい経済・雇用状況を踏まえ、景気の二番底を回避するため、追加経済対策を中心とする第2次補正予算が成立したところであります。今回の追加措置では、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援する「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」が創設されたところであります。本市では、その趣旨に則り、迅速に取り組むこととし、今臨時会にその関連事業予算を提案いたすものであります。内容につきましては、道路や林道のほか、学校など市民生活に密接した公共施設の改修等を行うものであります。

こうしたきめ細かい事業を、地元の中小業者に発注することにより、地域経済と雇用の下支えを図ることとしております。

また、この6月からは、中学校修了前までの子ども全てを対象として「子ども手当」が給付される予定となっており、その準備として、システム改修経費を計上いたすものであります。

そのほか、この冬は近年と比べ降雪量が多かったことから、道路、学校など公共施設の除排雪経費について、所要の額を計上いたすものであります。

以上をもちまして、今臨時会に提出いたしました議案の説明を終わりますが、何卒慎重にご審議の上、適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げます。